

源流域から河口までが高知市域に入る、延長 31km、流域面積 170 平方キロメートルの二級河川。龍馬が泳いだ川としても知られ、夏場の中流域では川遊びや遊泳を楽しむ人でにぎわい、8 月には、鏡川河畔のみどりの広場で、高知市納涼花火大会が開催されています。「平成の名水百選」にも選定されている「市民の川」です。  
(※高知市サイトより)

・定員:20 名 ・参加費(未定)

・移動は路面電車(1 日乗車券)を予定

※高知駅または高知駅前の観光案内所で手荷物預かりサービスあり

【主なスケジュール】 ※一部予定

13:30 はりまや橋集合

14:00 本宮川(45 分) :鏡川から取水する全長 1.5 kmの農業用水路

:市街地を流れるホタルの川、地域の小学生も学習フィールドとして保全活動に参加

・ご案内:ふる里の川本宮川を取り戻す会 代表 大石健司さん

(徒歩 15 分)

15:00 鏡川緑地公園(30 分)

(徒歩+路面電車 30 分)

16:00 みどりの広場 (30 分)、見学後、現地解散(16:30)

鏡川エコツアーガイドブック「もいちど散策 鏡川」(高知市)

<https://www.city.kochi.kochi.jp/soshiki/186/moichido.html>



いちばん身近で  
いちばん大事な  
いのちの清流。

高知市のシンボルでもある、鏡川。  
同市北部、旧土佐山村の龍巖山を源流とし、  
中心街を縫うように流れ、土佐湾へと注いでいます。  
賑わう街中でありながらもその水質は美しく、  
子供たちが川遊びを楽しんだり、  
多くの生物の姿が観察されたりと、  
市民にとってもとても身近で、大切な川です。  
そんな鏡川の名所や、清流に息づく生き物たち、  
そして清らかな川の見つけ方をおし、  
いのちを育む自然や水の豊かを感じてみませんか。

